

自然感

くすのき



季節感

釣船草は早秋のイメージがあるので、この時期にこの花を見つけた時には何か違和感があった。

図鑑で花期を確認すると6～9月となっている…自然は着実に移ろっている…

『キツリフネ（黄釣船）』

平成25年6月下旬
福岡市早良区糸島峠
大塚俊樹



熊洞居人独言

87

kumaが前回呟いていた施設の建物から、集会場の前面＝東側の遙か彼方に山を眺めることが出来る。其の一部＝東側は宝満山（標高829m）である。正面の山は愛嶽山（標高・439m）であり、地区の住民達が歩き回る山である。

御笠地区の殆どの住民達は毎日山を眺めて暮らし、一部の住民達は車で行っている。宝満山麓の竈門神社下宮の上部には車が置ける場所がある。kumaも時々、愛嶽山の登山道の横に車を置いて、愛嶽山に登っている。

愛嶽山からは東西両方向をよく眺められる。西側は御笠地区を具体的に眺められるし、kumaが住んでいる団地も見ることが出来る。

宝満山東山麓には雑木林がある。その下側は素晴らしい草原であったが、今は地元の土地所有者達が林を造るために木を植えられおり、やはり雑木林となっている。その為、眺めが悪くなっており、全体で雑木林の中を歩く事に成ってしまっている。宝満山頂へは、西側の登山道入り口に竈門神社があり、此所から登ることが出来るが、以前は東側斜面からも山頂がみえていて、東側斜面からも比較的簡単に登ることが出来たのであるが、今は雑木林から山頂を眺めることが出来ず、難しくなっている。登山道がハッキリ判っている人には登られるが、車で行く人は、登山道途中で車道が終わるので置けると所に車を置き、山頂に行くことが出来る。途中から尾根の道（かもしか新道）にでるので、ここから宝満山頂まで登ることが出来るようになっている。

◆お報せ◆

平成25（2013）年度 自然観察指導員講習会を
福岡で開催します！

日程：2013年8月24(土)～25日(日)

場所は、福岡県立社会教育総合センターを予約しました。60名の参加者を予定、講師2名は熊本県在住の田畑清霧氏、岐阜県在住の小野木三郎氏が決まりました。

現在、講習会担当の瓜生顕一郎を中心に、佐竹陽子・藤川渡・大塚俊樹・永松愛子・田村耕作などが詳細を打ち合わせ中です。

会員の皆様、自然案内などに関心を持っている方々に、この講習会を紹介してください。そして出来るだけ多く参加者を募りたいのです。そして仲間の輪を広げましょう。お手伝い可能な会員さん、事務局田村まで、連絡をください。現在5名を紹介していただいています。宜しく願いいたします。

★都市公園で自然観察会26★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 7月21日（日）

集合14時00分～解散16時00分

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

連絡先 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

※観察会后、右記講習会の支援体制について話し合います。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

7/21 (日) 8/18 (日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-3072（松永紀代子）

7/27 (土) 8/24 (土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：8:00～11:00
 集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

8/4 (日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：8:00～11:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

8/10 (土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

8/11 (日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

8/6 (火)
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

7月と8月の探鳥会はお休みです。問合せ：090-7159-3933（松富士）

**福岡植物友の会 主催**

7/21 (日)
 添田公園（添田町）
 有料 要予約
 問合せ：092-662-2983（佃昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

9/1（第1土曜日）
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集合：九州歴史資料館駐車場
 時間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）
 8月の観察会はお休みです。

参加費：大人のみ 200円（保険料込）
 ブログは 三国丘陵 **検索** で
 すぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会の様子

久留米の自然を守る会 主催

第407回例会 7/21 (日)
 水辺の自然観察会と
 魚atching教室
 くるめウス横の高良川の浅瀬で植物と魚類の観察教室を行います。事前に申し込みをお願いします。
 時間：10:00-12:30
 参加費：無料 定員20名
 持ち物：着替え、水筒、帽子、筆記用具
 共催：ヒナモロコ郷づくりの会
 下記 fax 要事前申し込み
 問合せ：0942-46-8622（古賀）
 0942-46-8623 (fax)



カラクサゴケの仲間、三国・松永

和白干潟を守る会 主催

7/21 (日)
 和白干潟保全のつどい
 「ハマボウを見る会」
 詳細は問合せください。

7/27 (土)
 守る会定例会議
 時間：10:30～13:00
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

7/27 (土)
 クリーン作戦 と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

◆◆ 報告 ◆◆ 2013 年度 福岡県自然観察指導員連絡協議会・定例総会 ◆◆

福岡県自然観察指導員連絡協議会 事務局

開催日：2013年6月30日（日）

場 所：福岡県立春日公園と旧公園管理センター〔自然かんさつ館〕

日 程：その1. 公園で生きものの観察会 10時から12時まで／案内人 田村耕作

その2. 定例総会（13時半から15時半まで）於 旧公園管理センター

※お知らせ：同日、自然観察指導員講習会の下見を実施。

◆定例総会議題

- 1) 冷川昌彦代表の挨拶
- 2) 2012年(2012年6月～2013年5月) 活動報告
- 3) 2013年度活動計画
- 4) 決算と予算について
- 5) その他／



2) 2012(2012/6～2013/5) 活動 報告

会員の皆様の活動状況です。

【2012年】

6月17日	第13回春日公園自然観察会	8名参加
6月24日	総会前、会員福田治氏による『植物と昆虫』の講演	16名参加
6月24日	2012年定例総会 於：県立春日公園旧管理センター	16名参加
7月15日	第14回春日公園自然観察会	6名参加
7月28日	福岡市環境デー事業 in 室見川 自然観察会	4名協力
8月18日	福岡市環境デー事業 in 脊振山ダム 自然観察会	6名協力
8月19日	第15回春日公園自然観察会	6名参加
9月15日	福岡市環境デー事業 in 能古島 自然観察会	5名協力
9月16日	第16回春日公園自然観察会（台風16号北上中）	3名参加
10月14日	八女市上陽町わらべ館 自然観察会	4名協力
10月20～21日	環境フェスティバルふくおか2012に出展（来場計607名）	13名協力
10月21日	第17回春日公園自然観察会	6名参加
11月4日	八女市上陽町 秋祭り出店	3名協力
11月18日	第18回春日公園自然観察会	6名参加
12月8～9日	NACS-Jネイチャーフィーリング研修会	2名参加
12月16日	第19回春日公園自然観察会	6名参加

【2013年】

1月20日	第20回春日公園自然観察会	9名参加
2月17日	第21回春日公園自然観察会	8名参加
3月17日	第22回春日公園自然観察会	13名参加
4月21日	第23回春日公園自然観察会	11名参加
5月29日	第24回春日公園自然観察会	9名参加

【その他関連】

春日公園での探鳥会に協力（日本野鳥の会福岡支部とナイス福岡の共同実施）

毎月第1火曜日の10時から12時まで。毎回20名前後の参加者有り。

2012年 6/5. 7/3. 8/7. 9/4. 10/2. 11/6. 12/4

2012年 1/1. 2/5. 3/5. 4/2. 5/7

* 『自然感 くすのき』のシリーズについて、始まり！終り！続いて！います。

★熊洞居人独言

★ワンポイントphoto 季節感

★春日公園自然観察日記、充実！ ★会員各位の投稿 増加！

【会員の活動】

* 三国丘陵の自然を楽しむ会の活動

三国らしく筑後・筑前・肥前などのメンバーや自然観察指導員が行っている活動。これからも、耕作放棄地の草刈りによる草地環境の維持も進めたい。地域への提言も発信していく。

《観察会》

2012年 7月7日 九歴・簡保跡地 9:30～12:00 13名参加
9月1日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時 晴れ 14名参加
10月6日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時 曇り 12名参加
11月3日 九歴館・簡保跡地 9時30分～12時 晴れ 12名参加
12月1日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時30分 曇り 11名参加
2013年 1月5日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時00分 曇り時々晴れ 15名参加
2月2日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時50分 晴れのち曇り 13名参加
3月2日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時10分 12名参加
4月6日 天候が荒れる予報であったため、中止。会員の方が9日に個人的に観察をしたものを会報に投稿。
5月4日 九歴観察会 9時～11時45分 13人参加 晴れ後曇り
6月1日 九歴・簡保跡地 9時30分～12時 7名参加 雨

《会議》 4月21日 九歴にて、三沢プロジェクトワーキンググループ調査報告会。代表が参加。

以下の報告がありました。

福岡県が九歴での2年間計8回のワーキンググループによる活動を実施。この結果を元に、三沢の将来像について提言をおこなった。この内容を要約すると以下ようになる。

「生物多様性の保全及び再生のために、ススキ草原の回復を図る一方、弥生の丘をクローバーでいっぱいにし、遺跡の道沿いにコスモスやポピーなどを植える、また一部の森林に人を入れ管理をし、子供から大人まで憩える森にし、小川や池、を再生していく」。

生物多様性を念頭に置きながら、矛盾する提案がなされたことから、調査報告会内で、以下のような内容を元に、総合的に判断することが必要であるとの指摘をした。

- ①外来種や移入種を持ち込むのは生物多様性反すること
- ②生態系のピラミッドを念頭に置いて企画することが重要であること
- ③地域の財産である重要種を大切にすること

その後、北筑後事務所とやり取りがあり、調査報告書を以下の発行・編集として配布することは、問題があるのではないかと指摘をした。

「2013年4月編集・発行 三沢～歴史と自然の丘プロジェクトワーキンググループ」

事務局（連絡先）： 北筑後地域環境活動推進協議会
北筑後保健福祉環境事務所 環境課

TEL 0942-30-1052 FAX 0942-37-1937

これに対して、「内部で検討する」との回答があったため、「結果を教えて欲しい」と伝えしたが、「それはできない」という理解しがたい返事があった。

6月1日観察会当日、九歴総務課に当会の提言「九州歴史資料館敷地（三沢遺跡含む）での生物多様性の保全及び再生のための提言」を提出した。

[報告：松永紀代子さん]

* 青葉パークネイチャークラブの活動

平成24年度は活動に卒業生が加わり、また公民館との共同活動も検討。

平成24年度

5月13日 青葉公園・公民館 自然観察・昆虫の住める森作り
6月2日 福津市 本木川自然公園 ホテル観察会
7月27日 たびら昆虫自然園 昼夜の昆虫観察
8月12日 福津市あんずの里自然観察園 自然観察・自然観察園計画
9月9日 青葉公園・公民館 自然観察・バッタクラフトづくり

11月11日 青葉公園・公民館 自然観察・ドングリのクラフト作り
11月17日 立花寺緑地リフレッシュ農園 自然観察・クラフト作り
12月 9日 青葉公園・駕与丁公園・青葉公民館 自然観察・リース作り
平成25年1月20日 久末ダム周辺 野鳥観察会
2月 3日 青葉公園・公民館 樹木移植・野鳥のキーホルダー作り

[報告：瓜生顕一郎さん]

* 「身近なフィールド観察会」のH24年度の活動報告

参加人数：平均して15～20名

1/15 新春高良山 2/19 総会・懇親会 5/13 100回記念九重・阿蘇 6/10 英彦山
7/ 8 宗像城山 9/23 今宿野外活動センター 合同 10/14 北山ダム 10/28 グリンピア八女
11/ 4 カ丸ダム 11/18 新宮海岸 1/20 大根地山 2/17 難所ヶ滝 [報告：田中健二さん]

3) 《2013年(2013年6月～2014年5月) 活動計画》

* 自然観察指導員の講習会の実施 8/24から8/25の1泊2日

- * 九州歴史資料館周辺での観察会 三国丘陵の自然を楽しむ会に協力。奥山ではなく、すぐ足元にある身近な自然に目を向けてもらうために、今後とも観察会をやっていきます。
- * 青葉パークネイチャークラブの観察会など、青葉公園にて自然観察会他。
- * 身近なフィールド観察会(代表 吉国さん)観察会予定。
- * 環境フェスティバルふくおか2013[10/19・20の2日間] 協力予定
- * 福岡県春日公園での観察会協力予定と自然かんさつ館の活用
- * ナイス福岡のホームページ掲示板の活用

『春日公園でのいろいろな観察会』は継続して実施したい。

毎月第1火曜日 10時から12時まで 定期的な探鳥会

毎月第3日曜日 14時から16時まで 定期的な自然観察会

毎月第4日曜日 9時から12時まで 定期的な野あそびの紹介

◇「この場所で実施したい」という候補地を挙げて下さい。みんなで協力して実施しましょう!

その他、自然観察を楽しみたい場所があれば、提案して下さい。自由な方法で、そして、みんなで楽しみ、自然保護を考えていきたいと思えます。

毎月1回『第2金曜日の夜』は、定例会で会報発送と情報交換を!是非参加してください。

4) 2012年度会計報告、2013年度予算案

会計の宮原俊彦から報告。7ページ参照。

5) 事務局体制

《2013年度役員案》

代表：冷川昌彦 事務局長：小野仁 事務局：藤川渡、吉田素子、山本弘子

編集：田村耕作、山本勝、松永紀代子、吉田素子

会計：宮原俊彦 監査：堀謙治、辛島真由美

小雨の中、きのこを観察

6) その他のお知らせ



◆定例総会および観察会の記録

【生きもの観察会】6/30 10時から12時まで、春日公園にて。 お世話係 田村耕作，参加者7名

ネジバナ(別名モジズリ)を中心に観察した。

ネジバナはどこにでも咲いているわけではない。土があまり踏み固められていない場所、比較的乾燥、他の草が密生していないなどの傾向有か。

花には、ヒラタアブの仲間、ハエの仲間が来ている姿を観察。

その他、ヒメギキョウ、オトギリソウの仲間、ノジスミレ(閉鎖花)、タマゴタケモドキ、ニオイコベニタケなどを観察。

【定例総会】 13時半から15時まで。出席者 13名、欠席の連絡8名

司会進行 事務局 田村

- ・冷川昌彦代表挨拶 会員それぞれの地域で、自然を見つめ、観察会を継続してください。

私は宝満の自然を守っていきたい。

- ・2012年度活動報告，2013年度活動計画 承認

- ・会計報告 担当宮原

会費収入のみでは年間の活動費不足、現在の繰越金で補うことが可能。

しばらくは、この体制で、継続しながら、不足をどうするか考える。

〈案〉自然観察会を有料化する。会員 200円、一般 300円

2012年度決算、2013年度予算の承認

- ・2013年度役員は、前年度と同じ体制を継続する。

- ・第475回自然観察指導員講習会の準備について 担当 瓜生顕一郎

6/30の午前中、財団の担当者福田氏、地元担当者瓜生他4名で施設の機能や野外の実習場所の確認。当日地元協力者2日間ともに12名は必要。

7月・8月 第3日曜日 午後4時より講習会運営打合せ等を行う。

場所 春日公園自然かんさつ館

協力者 瓜生・山本弘子・矢野・門司・佐竹

堀・鶴田・末弘・大塚・中岡・永松・田村・冷川襄・宮原

協力候補者 小野・福田・吉国・田中健児・辛島・吉田素子

後方支援 松永

【当日参加者】

- ・観察会および定例総会：冷川襄・永松愛子・田村耕作・中岡康二・鶴田義明・大塚俊樹・堀謙治
- ・定例総会：末弘祐一・冷川昌彦・宮原俊彦・松永紀代子・山本弘子・瓜生顕一郎
- ・講習会の会場下見：瓜生顕一郎・山本弘子・矢野侑子・佐竹陽子・門司・福田博一(財団の担当)
- ・欠席の連絡：小野仁・田中健児・辛島真由美・吉田素子・矢野侑子・佐竹陽子・門司・福田治

6/30 春日公園で見かけたモジズリ



2012年決算報告(2012年6月1日から2013年5月末)

(収入)

(単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (b-a)	備考
繰越金	281,739	281,739	0	
会費	150,000	163,000	13,000	会員数72名(総会時等30千円、郵便振替133千円)
その他	281	58	-203	利息58円
合計	432,000	444,797	12,797	

(支出)

(単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	5,000	3,200	1,800	会議室使用料、コピー代等
研修会費	5,000	0	5,000	
会報発送	150,000	141,016	8,984	送料69,472円 コピー代71,544円
事務局費	75,000	70,000	5,000	事務局定額経費12ヶ月*5千円 ホームページ作製管理1万円
予備費	197,000	0	197,000	
合計	432,000	214,216	217,784	

収入額 支出額 = 次年度繰越金

444,797 214,216 = 230,581

230,581 円は次年度繰越金

会計監査報告

会計報告をいたします。支払い伝票はよく整理され、支出項目も適正に処理されていました。金額の不備もありませんでした。謹んで報告いたします。

2013年6月30日

堀 謙治

辛島 真由美

2013年予算(2013年6月1日から2014年5月末)

(収入)

(単位:円)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
繰越金	230,581	281,739	-51,158	
会費	160,000	150,000	10,000	
その他	419	261	158	
合計	391,000	432,000	-41,000	

(支出)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	5,000	5,000	0	
研修会費	5,000	5,000	0	
会報発送	150,000	150,000	0	
事務局費	75,000	75,000	0	事務局定額経費12ヶ月*5千円 ホームページ作製管理等
予備費	156,000	197,000	-41,000	
合計	391,000	432,000	-41,000	

★お報せ★「森林インストラクター受験者講習会（直前対策）」のご案内

日 時； 8月17日（土）、18日（日）

場 所； 福岡県緑化センター

受講料； 全教科（4科目）2日間受講で10,000円

主 催； ふくおか森林インストラクター会

※詳しくはHP ご覧ください。⇒ <http://www.fukuoka-forest.com>

・～・春日公園自然観察日記／第25回 2013年6月16日（日）・～・

第25回の自然観察会。暑い晴れの日、参加は5人。季節の変わり目。どんな発見があるか楽しみに出かけた。

<昆虫>コシアキトンボ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、オオシオカラトンボ、ベニイトトンボ、モンシロチョウ、アカタテハ、アゲハ、ナガサキアゲハ、ツマグロヒョウモン

<野鳥>ヒヨドリ、ダイサギ、メジロ、ムクドリ、コゲラ、シジュウカラ、エナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラヒワ、ツバメ、スズメ、カワセミ、アヒル、カワラバト

<その他>ヒナギキョウ(花)、イスノキの虫こぶ、ヤドリギ、ヒノキバヤドリギ、キノコなど [報告：ながまつ]

テイカカズラの花



ベニイトトンボ（都市化が進むといなくなるらしい）



キノコ2種



◇投稿◇

2013年06月
私のデジカメ日誌より
本のむし

6月23日、今回も自宅の庭で起きたことがテーマです。右の写真は、ハナカイドウ（バラ科リンゴ属）の葉に現れたもので、「これは、何だろう？」です。

はじめは、「虫こぶ（ゴール）」かと思い、虫こぶ図鑑を探しましたがありません。そうすると、次に考えられるのは「菌」です。きのこ図鑑を探しました。担子菌サビキン目にそっくりなものがありました。それは、ナシ赤星病菌（ビャクシンさび病菌）でした。この菌は、リンゴ、ナシ、ボケ、カイドウなどに寄生し、果樹の大敵だそうです。また、この菌は冬の間はビャクシン類を中間宿主としてその枝や葉ですごし、春になると今回のようにカイドウやリンゴ、ナシなどに寄生して、下の写真のような孢子堆をつくり、やがて葉を枯らす・・・というサイクルのようです。ビャクシンはイブキともいいヒノキ科ネズミサシ属で、身の回りで多いのはカイズカイブキです。そういえば、自宅西側70m程に20本ほどカイズカイブキが植栽されています。冬孢子は1Km離れていても風に運ばれるようで、リンゴやナシの果樹栽培の多い場所では条例でビャクシンの植栽を禁じているところもあるそうです。（本のむし）



6/30の観察でみかけました。



先日、ある里山で、思わずレンズを向けた生きものです。

こんな姿にうっとり。後日図鑑でベッコウハゴロモの幼虫と分かりました。なぜ、こんな姿を選択したのでしょうか。いろいろあっておもしろいですね。田字草



